

2015年 9月 28日

国際ロータリー第2790地区
2015-16年度 クラブ会長 各位

国際ロータリー第2790地区
2015-16年度 ガバナー 櫻木英一郎
RLI 担当 P ガバナー 関口 徳雄
RLI推進委員会 委員長 諸岡 靖彦

地区 RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)

パート I の開催ご案内(再信)

先に9月3日付けで 地区内各クラブ会長様宛に発信いたしましたが、再度¹ ご連絡申し上げます。クラブ内には 次期リーダーとして予定されておられる皆様、クラブに新しい風を 吹き込んでみたいと考えておられる方がおいでになると拝察いたします。この機会にロータリーを学習しなおしてみても如何でしょうか！

RLI は、いくつかのキーワードをもとに、ロータリーを共に語り合いながら共に学ぶ中で 新しい気づきに出会える、唯一最善の学習の場です。

クラブ活性化と ロータリアン個人の自己啓発には 最適の学習の場です。ご参加を お待ちしております。

RLIパートI 開催ご案内 (再信)

日時:2015年10月4日(日)

受付: 9:00 開会 9:30 ~ 17:00

場所:千葉県青少年女性会館(千葉都市モノレール「スポーツセンター」下車歩3分)

住所:千葉市稲毛区天台6丁目5番2号 電話043-287-1711

定員:60名程度(受付順として定員数に達した時点で締切いたします)

形式:少人数(10名程度)でのディスカッションを50分間×6セッション行います

対象:会長エレクト・ノミニー・副幹事及び希望者

パートI参加費:3千円/1会員(テキスト代別、昼食・飲料含む)

振込先:千葉銀行 成田支店 普通3,958,424

RID2790RLI推進委員会 委員長 諸岡靖彦

※お願い

- ・参加申し込みと参加費振込の締切は**10月2日**とさせていただきます。
- ・振込はクラブ単位でまとめて締切日までに送金を、お願いいたします。
- ・参加取り消しや不参加による参加費の返金は、**前日迄に、下記サブリーダー宛の電₂話にて事前連絡のみ有効**とさせていただきます。

※参加者の皆様も「研修プログラム内容」をお伝えする為「このご案内」をコピーしてお渡しく下さい。

※不明な点がございましたら下記までお問い合わせください

諸岡靖彦: 成田RC 090-8109-5507

遠藤 平 :千葉西RC 090-4414-9296

清田浩義: 千葉RC 090-7843-7553

※今後のRLI 開催のご案内(地区ホームページと日本支部ホームページに掲載中)

(1)RLI パートII 2015年11月21日(土) 9:30~17:30 「10月20日申し込み受付予定」

(2)RLI パートIII 2015年12月 5日(土) 9:30~17:30 「11月 1日申し込み受付予定」

(3)RLI 卒後コース2016年 1月30日(土)13:00~17:00 「12月25日申し込み受付予定」

ロータリー・リーダーシップ研究会最新カリキュラム

2015-16年度 第2790地区RLI

※パート I のセッション説明

パート I でのディスカッション内容は、6セッション(科目) あり テーマは次の通りです

内 容: RLI 研修プログラム

・セッション1 リーダーシップの本質をつかむ

目標: リーダシップの特性を探求する。
ボランティア団体においてモチベーションの高め方を議論する。
あなた自身のリーダーシップスタイルを考察する。

・セッション2 私のロータリー世界

目標: ロータリーの目的について議論する。
ロータリー組織の各管理組織について分析する。
それぞれのレベルであなたのクラブがどのように支援されているか

・セッション3 会員を引き込む

目標: クラブ会員をロータリー活動に引き込むことの価値を確認する。
会員をクラブ活動に巻き込み、ロータリークラブを強化するための戦略について
議論する。会員を引き込むための方法を探る。

3

・セッション4 私たちの財団

目標: ロータリー財団の基本的目標、プログラム、および資金調達を理解する。
クラブにおけるロータリー財団の重要性と価値について議論する。

・セッション5 倫理—職業奉仕

目標: ロータリーの指導原則が如何に私の職業を力強くさせるか。
ロータリアンが地域社会や職業、更には人生のあらゆる場合において、四つの
テストを如何に推進できるか。
私の職業中で、ロータリーとロータリーの理念を如何に高めていくのか。
私の職業をロータリーにとって、如何に有益となるようにするか。

・セッション6 奉仕プロジェクト

目標: ロータリアン個人として、私がクラブの奉仕プロジェクトをどのように立案し、遂行
することができるでしょうか。
クラブの奉仕プロジェクトをどのように持続可能で創造性に富んだものに促進
できるでしょうか。